



## 提案 先進的介護の実証・実装

### 2ユニットでの「共同生活室」共同利用を可能とする特例の創設

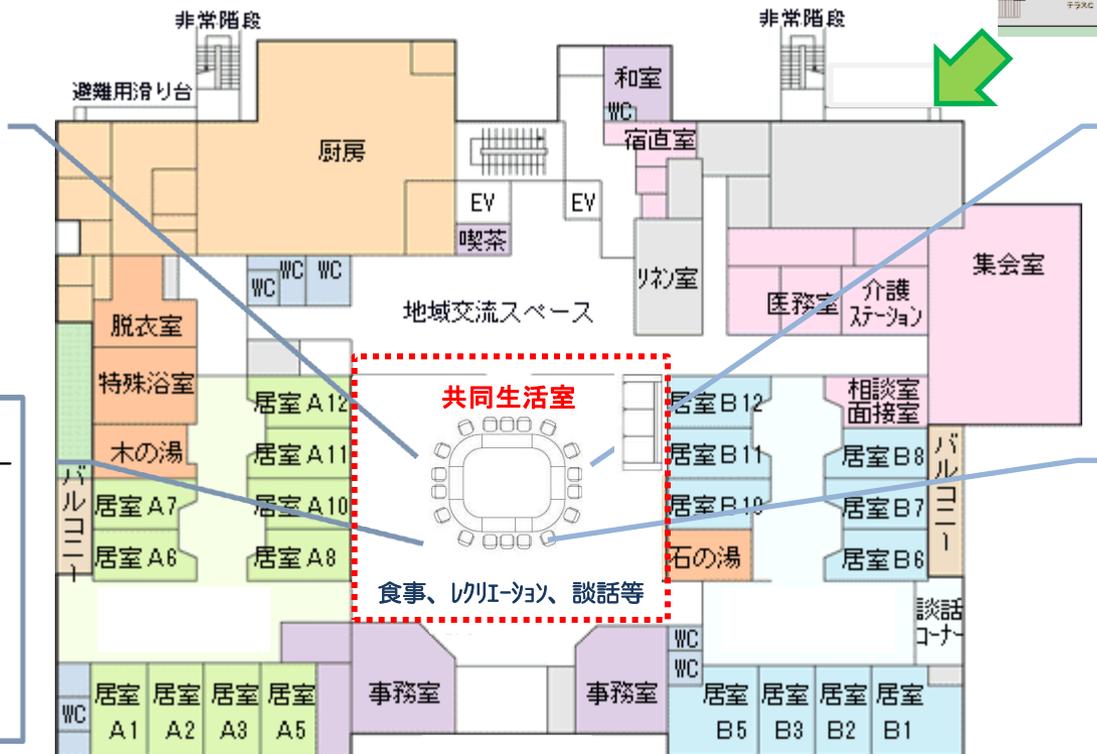
「1ユニットに1共同生活室を設置」とされている基準を緩和し、2倍の面積を確保した上で、「2つのユニットで共同利用する共同生活室を設置」することにより、入所者の満足度の向上、介護職員の作業効率化・負担軽減、及び介護職員の補助・代替機能を有するロボット技術の開発・改良に資する実証実装を実施する。

これまでの介護施設



Tree  
(歩行リハビリ支援ツール)

ロボットアシストウォーカー  
(電動歩行アシストカート)



PALRO  
(コミュニケーションロボット)

AGV  
(食事無人搬送システム)